

令和元年度 北はりま特別支援学校 学校関係者評価 「本校」用

年度努力事項	学校関係者評価								学校関係者委員としてのご意見・ご感想
	評価委員 A	評価委員 B	評価委員 C	評価委員 D	評価委員 E	評価委員 F	評価委員 G	総合評価得点	
安全安心な学校	5	5	5	4	4	4	5	4.6	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の避難訓練、救急対応カードの常備、ヒヤリハット事業の情報共有などの取組によって、安全安心な学校づくりが大きく向上している。 ・成果がわかりやすく、それが反映された評価だと思う。
自他の命と人権が尊重された学校	4	4	5	4	2	4	5	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒に関する情報の共有は、指導の基本となるもの。その機会を作ること。いつでも、話し合える体制づくりに今後も注力したい。 ・取組の成果を評価するのが難しい内容が多くなるために、高評価を得にくい部分があるかもしれない。
自立と社会参加の実現を目指す学校	4	4	2	2	4	4	5	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・早めの取組と継続が大切。「人と違って良い」「自分にできること」に気づく取組を今後も大切にしてほしい。 ・授業に関する取組は成果が見えやすいが情報発信や外部との連携は取組の成果が見えにくいかもしれない。 ・進路指導にやや不安があった。
確かな成長が実感できる学校	4	5	4	4	4	4	4	4.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの利用には、指導者の力量が大きく左右する。専門員の育成・校内での研修等にも配慮をお願いしたい。 ・授業や、指導に関する部分であり、先生方の強みが発揮されやすく、また、それが成果としてもわかりやすいのだと思う。
地域に開かれた、信頼感のある学校	5	5	4	4	4	4	5	4.4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への情報発信は、地味ではあるがとても大切。 ・人材活用も含めて、地域との交流を今後も続けてください。勤務時間のことを含め、適切な評価がなされていると思われる。特に、勤務時間については、評価が適切な分、改善が求められるところである。